公　共，倫　理

（解答番号 1 ～ 32 ）

第１問　生徒**A**と生徒**B**は，「社会保障制度の現状と課題」と題する，高校生を対象とした地元自治体主催の講演会に参加した。次の問い（**問１～４**）に答えよ。（配点　12）

問１　生徒**A**は，講演の冒頭で話題に出た，災害時の公助と共助の事例をメモにまとめた。生徒**B**は，講演の最後に提起された，社会保障制度における再分配の考え方をメモにまとめた。**生徒Aのメモ**中の**a**・**b**のうち「公助」に該当するものを，**生徒Bのメモ**中の**c**・**d**のうちロールズの「公正としての正義」における「格差原理」に該当するものを選んだとき，その組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1

生徒Aのメモ

a　甚大な自然災害を被った地域で，地方自治体の担当部署が心のケアの相談窓口を開設した。

b　甚大な自然災害の直後，地方自治体による救援物資が届くまでの間，住民が食料を相互に持ち寄って飢えをしのいだ。

生徒Bのメモ

c　個々人によって抱えている問題は異なる。問題を抱える人々のなかでも，最大多数の人々が利益を受ける社会保障制度を優先的に構築するべきである。

d　所得の再分配が結果として不平等を生み出してしまうとしても，再分配の際に，最も不遇な立場の人々の状況が改善される社会保障制度を構築するべきである。

①　**a**と**c**　　②　**a**と**d**　　③　**b**と**c**　　④　**b**と**d**

問 2 生徒**A**は，講演を聴いて，社会保障制度との関わりで経済活動について関心をもち，「公共」の授業の復習として，次の**ノート**を作成した。**ノート**中の［ア］～［ウ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［2］

ノート

一国の経済活動の規模を測る指標には様々なものがあるが，代表的なものの一つとして，実質 GDP(国内総生産)がある。経済成長とは，実質 GDP の値が大きくなり，一年間に国内で生み出された［ア］の合計が増加することをいう。それによって，企業の利潤や個人の給与なども増え，政府においては，税収の増加が見込まれる。

一国の経済成長率を高めるためには，企業による［イ］が重要である。こうして効率性が高まったり，生産性が上昇したりする。労働力・資源・資金などがより適切に社会に分配されることが期待される。

現実には，経済成長が推し進められるなかで，国民の間に経済的な格差が生じてしまう点も見過ごせない。このような状況に対して，累進課税制度が設けられており，その代表的な税として［ウ］がある。政府は，様々な税制を整備し，公平性を図ろうとしている。

効率性と公平性のバランスのとれた経済活動と政策のあり方を考えることが重要である。

① ア 社会資本 イ イノベーション ウ 消費税
② ア 社会資本 イ イノベーション ウ 所得税
③ ア 社会資本 イ セーフガード ウ 消費税
④ ア 社会資本 イ セーフガード ウ 所得税
⑤ ア 付加価値 イ イノベーション ウ 消費税
⑥ ア 付加価値 イ イノベーション ウ 所得税
⑦ ア 付加価値 イ セーフガード ウ 消費税
⑧ ア 付加価値 イ セーフガード ウ 所得税

問 3 生徒**B**は，講演で触れられた社会保障制度を支える財源に関心をもち，関連する資料を探すなかで，次の**表**を見つけた。**表**から読み取れることについて述べた記述として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 3

表 社会保障財源の対 GDP 比 （%）

国	一般政府拠出	事業主拠出	被保険者拠出	合計
フランス	16.2	13.2	5.7	35.1
ドイツ	11.6	11.7	10.0	33.3
スウェーデン	16.2	11.4	2.8	30.4
日本	11.2	7.0	7.2	25.4

（注 1） 表題中の「社会保障」は，社会保険，社会福祉，公的扶助，公衆衛生の 4 つからなる。

（注 2） **表**の「一般政府拠出」は，国（中央政府）の拠出と地方（地方自治体）の拠出を合わせたものである。

（注 3） **表**の「一般政府拠出」，「事業主拠出」，「被保険者拠出」は，EU 基準に基づいた区分である。なお，「一般政府拠出」，「事業主拠出」，「被保険者拠出」の各数値は，小数点第 2 位を四捨五入している。これらの数値を合わせたものが「合計」である。

（注 4） **表**のフランス，ドイツ，スウェーデンの数値は 2020 年のもの，日本の数値は 2020 年度のものである。

（出所） 国立社会保障・人口問題研究所 Web ページにより作成。

① フランスとドイツについて，「事業主拠出」と「被保険者拠出」を合わせた数値は，どちらの国においても「一般政府拠出」の数値よりも低い。

② スウェーデンについて，「合計」に対する「一般政府拠出」の割合は，50 % を超えている。

③ 日本について，「合計」に対する「被保険者拠出」の割合は，40 % を超えている。

④ すべての国について，「事業主拠出」と「被保険者拠出」の数値を比較すると，「事業主拠出」の数値の方が高い。

問 4 生徒**A**と生徒**B**は，講演の内容を踏まえて，社会保障制度における再分配のあり方について次の**メモ**にまとめた。そして，その**メモ**を参考にして，日本の社会保障制度について考えている。**メモ**中の考え方**X**・**Y**に関する後の記述**ア**・**イ**の正誤の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 4

メモ

考え方**X**：すべての人に対して，無条件に，現金を給付したり社会保障サービスを提供したりする。

考え方**Y**：一定の要件を満たす人に対して，現金を給付したり社会保障サービスを提供したりする。

ア 考え方**X**は，社会保険に区分される国民健康保険にみることができる。

イ 考え方**Y**は，公的扶助に区分される生活保護制度にみることができる。

① **ア**―正　**イ**―正
② **ア**―正　**イ**―誤
③ **ア**―誤　**イ**―正
④ **ア**―誤　**イ**―誤

第 2 問　生徒**A**と生徒**B**は，グローバル化が進む現代社会の文化や宗教について探究している。次の問い(**問 1** ～ **4**)に答えよ。(配点　13)

問 1　生徒**A**と生徒**B**は，文化の捉え方を議論している。次の会話文中の［ア］には後の語句**a** ～ **c** のいずれかが，［イ］には後の記述**d** ・ **e** のいずれかが入る。その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［5］

A：海外からの観光客が多いね。世界遺産，文化財や史跡，伝統工芸，和食やポップカルチャーまで，多くの人々にとって魅力的なんだろう。日本文化はスゴイな。誇らしいし，優れた文化として次世代に伝えていきたいよ。

B：自分たちの文化が優れていると考える心情はわからなくはないけれど，その結果［ア］に陥らないよう注意したいね。そもそも文化の価値は比べられるのかな。

A：例えば，ある国や地域の特定の文化財が世界遺産に登録されたとなると，登録されていない場合よりも価値があるということだと思うよ。

B：なるほど。他方で，世界遺産登録の前と後で，その文化財の価値が急に変わるのかな。また，世界遺産がない国や少ない国にも特徴的な文化は様々あるよね。私たちが何らかの文化遺産制度による認定や登録をとりわけ重視する姿勢をとるとき，それは［イ］ことになるのではないかな。

A：考えたことがなかった視点だな。多様な文化を理解する際には，自分の捉え方に思い込みがないか，気をつけてみるよ。

［ア］に入る語句

a　多文化主義　　**b**　エスノセントリズム　　**c**　文化相対主義

［イ］に入る記述

d　特定の基準による評価を受け入れずに文化に独自の価値づけをしている

e　特定の基準がもつ権威に依拠して文化を評価し序列づけている

① ア ― **a**　イ ― **d**　② ア ― **a**　イ ― **e**　③ ア ― **b**　イ ― **d**
④ ア ― **b**　イ ― **e**　⑤ ア ― **c**　イ ― **d**　⑥ ア ― **c**　イ ― **e**

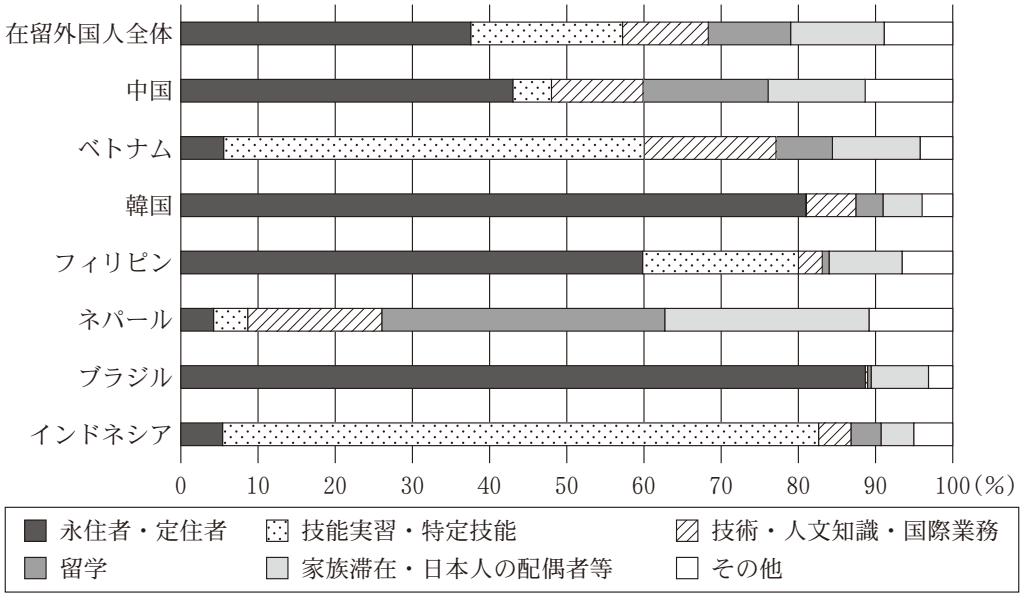
問 2　生徒**A**と生徒**B**は，日本で暮らす外国人の動向について調べた結果，次の**資料 1** と**資料 2** を見つけ，内容について意見を出し合った。後の意見**ア**～**ウ**のうち，**資料 1 ・資料 2** を正しく読み取ったものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。なお，**資料 1 ・資料 2** の読取りに関する部分には下線を付している。 **6**

資料 1　国籍・地域別　在留外国人数　（千人）

	2014 年末	2019 年末	2024 年末
総数	2,122	2,933	3,769
中国	655	814	873
ベトナム	100	412	634
韓国	465	446	409
フィリピン	218	283	342
ネパール	42	97	233
ブラジル	175	212	212
インドネシア	30	67	200

（注）　2024 年末時点での国籍・地域別の在留外国人数の上位 7 か国を抽出し，百人の位を四捨五入している。**資料 1** の「総数」は，上位 7 か国以外の国・地域も含む在留外国人の各時点での総数で，百人の位を四捨五入している。

資料 2　国籍・地域別　在留外国人　在留資格別割合（2024 年末）



（注１）　2024 年末時点での国籍・地域別の在留外国人数の上位 7 か国を抽出している。**資料 2** の「在留外国人全体」は，上位 7 か国以外の国・地域も含む在留外国人全体における割合を示す。

（注２）　**資料 2** の「永住者・定住者」は元の統計資料の「永住者」，「定住者」，「特別永住者」の項目を，「技能実習・特定技能」は「技能実習」，「特定技能」の項目を，「家族滞在・日本人の配偶者等」は「家族滞在」，「日本人の配偶者等」の項目を，「その他」は「特定活動」，「その他」の項目を，それぞれ合わせた項目・数値である。

（出所）　**資料 1** ・**資料 2** はともに，出入国在留管理庁 Web ページにより作成。

ア　**資料 1** を見ると，2024 年末時点で，中国・ベトナム・韓国の 3 か国の在留外国人合計は，在留外国人総数の半数を超える。**資料 2** を見ると，在留外国人全体における在留資格別割合では「留学」が最も高い。大学に進学したら，様々な国からの留学生と共に学ぶかもね。これだけ多くの様々な人々が同じ社会で暮らしているから，文化や宗教も多様になるよ。

イ　**資料 1** を見ると，2014 年末と 2024 年末の数値を比較したときに，在留外国人数の上位 7 か国中で最も人数が増加したのはベトナムだ。**資料 2** を見ると，ベトナムの在留資格別割合のなかでは，「技能実習・特定技能」が最も高い。ベトナムの人たちと同じ職場で働くことも増えるかもね。ベトナムの料理店や寺院も各地に見られるよ。

ウ　**資料 1** を見ると，2019 年末と 2024 年末の数値を比較したときに，在留外国人数の上位 7 か国中で増加率が最も高いのはインドネシアだ。**資料 2** を見ると，インドネシアは，在留資格別割合では「永住者・定住者」が上位 7 か国中で最も高い。インドネシアはムスリム（イスラム教徒）の人口がとても多い国だから，日本で暮らすムスリムもさらに増えるかもね。

①　ア　　②　イ　　③　ウ
④　アとイ　　⑤　アとウ　　⑥　イとウ　　⑦　アとイとウ

公共，倫理

問 3　生徒**A**は，「公共」の授業で，日本における政教分離をめぐる最高裁判所の判例について学んだ。これに関する記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① 津地鎮祭訴訟の最高裁判決(1977 年)では，市が主催した地鎮祭に公金を支出したことについて，違憲とされた。

② 愛媛玉ぐし料訴訟の最高裁判決(1997 年)では，県が神社に対して玉ぐし料などを公金から支出したことについて，違憲とされた。

③ 空知太神社訴訟の最高裁判決(2010 年)では，地域の神社の敷地として市が公有地を無償で使用させていることについて，違憲とされた。

④ 那覇孔子廟(びょう)訴訟の最高裁判決(2021 年)では，孔子を祀(まつ)る施設の敷地として市が公有地を無償で使用させていることについて，違憲とされた。

問 4　生徒**B**は，現代社会における宗教と伝統や文化との関係について探究するなかで，大学生の兄**C**と話をしている。次の会話文中の ア ・ イ に入るものの組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

B：宗教といえば，キリスト教やイスラム教や仏教のように，神や仏を信じ，何らかの儀式を行い，信仰者の共同体があるもの，というイメージだな。

C：宗教とはそういうものだけかな。大学の授業では，宗教には様々な捉え方があることを学んだよ。その一例を**ノート**にまとめたから見てみて。

ノート　宗教についての様々な捉え方の例

> **捉え方X**：信仰対象・実践・集団といった外面的に観察できる諸要素から構成されるものである。ただし，全要素がそろっているとはかぎらない。
>
> **捉え方Y**：人生に究極的な意味や新たな視点への転換をもたらすものである。この捉え方では，当事者にとっての内面的な意味や機能の面を重視する。

B：これを見ると，宗教って様々に捉えられそうだね。

C：そうなんだ。外面的に観察できる要素や，内面的な意味に着目するという考え方は，様々な場面に活用できると思うよ。

B：例えば，毎年同じ時期に行われる初詣や節分，お彼岸などの［ア］はどうなのかな。伝統文化や習俗かなと思っていたけれど。

C：初詣で，神社やお寺などに行き，お賽銭（さいせん）を入れ，一定の所作をしてくる。こういう場合ならば，儀礼的な行為に重きを置いた宗教のかたちとして捉えられるかもしれないね。

B：身近な事柄を宗教との関係で考えたことはなかったな。そういえば，つらいことがあってしばらくふさぎこんでいた友人が，あるマンガに熱中するようになったことがあったよ。その友人は，どんな困難にもくじけない主人公に感化されて生きる指針を得たことで，世の中の見方がガラッと変わり，何事にも挑戦して生きていきたいと思うようになった，と言っていたよ。

C：たしかに，マンガ，小説，映画など，何かに影響を受けたことによって，本人の生き方が大きく変化したのなら，**ノート**に示された二つの**捉え方**のうちでは，［イ］に通じるところがあると思うよ。

B：なるほど。［ア］や習俗，あるいは趣味などと捉えられている文化現象にも，視点を変えてみると，宗教とつながる面や似たような面が見いだせるかもしれないな。

C：同じように，他者や異文化を理解する際にも，違いだけに注目するのではなく，自らと何らかのつながりや共通性があるものとしてみることが大事だと思うよ。

① **ア**　通過儀礼　**イ　捉え方X**　② **ア**　通過儀礼　**イ　捉え方Y**
③ **ア**　年中行事　**イ　捉え方X**　④ **ア**　年中行事　**イ　捉え方Y**

公共，倫理

第 3 問　次の**場面** 1 ～ 3 の会話文を読み，後の問い（**問** 1 ～ 9 ）に答えよ。なお，会話と問いの生徒**G**，生徒**H**および先生**T**は，各々全て同じ人物である。（配点　28）

場面 1　ある日の授業の終わりに，先生**T**が悪について取り上げた。

T：今日の授業のテーマは善でしたが，最後にちょっと悪についても考えてみましょうか。「悪」が付く言葉にはいろいろありますね。例を挙げてもらえますか。

G：ⓐ「悪人」などがすぐに思い付きますが，「悪天候」のように，自然現象に関しても言いますね。

T：そうですね。これについて**H**さんはどう思いますか。

H：「悪人」の「悪」は道徳的な悪ですが，「悪天候」は自然現象なので道徳とは関係ないと思います。

T：そのとおりですね。しかし，両者は，多くの場合，人に害をもたらすという意味では共通しています。**G**さんは両者の違いについて，どう思いますか。

G：道徳的悪については，ⓑ法律やルールで悪い行為を規制すれば被害をなくすことができると思います。でも，自然現象それ自体をルールで禁止することなんてできません。

T：面白い論点が出ましたね。

H：確かに。それでも，全ての道徳的悪にルールで対応できるのか疑問が残ります。さらに，ⓒ何を悪とみなすかは人によって異なるから，ルールを作っても，何に適用するのか意見が一致しないんじゃないでしょうか。

T：なるほど。次回の授業ではみなさんの意見を聞きますので，道徳的悪にルールで対応できるか，各自で考えておいてください。

問 1 下線部ⓐに関連して，善悪と人間の関係をめぐる思想についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 9

① 荀子は，人間本来の性は悪であるが，聖人たる君主の定めた規範を習得することによって，その傾向は矯正され得ると考えた。

② エラスムスは，人間は原罪を負った存在であり，自らの自由意志によっては善を志すことができないと考えた。

③ マキァヴェリは，君主は暴力という悪を用いず，慈愛の力によって民衆の支持を得て，統治権を獲得しなければならないと考えた。

④ 王陽明は，人間は善悪を判断する先天的な能力によって，心の中から感情や欲望を除去すべきだと考えた。

問 2 下線部ⓑに関して，法や規範，規律をめぐる思想についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 10

① 預言者であるイザヤは，当時の王や神殿の祭司の信仰を称賛し，王国の繁栄のために，彼らの信仰を見習うべきであるとした。

② スーフィズムでは，弱い自己に打ち勝とうとする内面的なジハードよりも，社会を守り拡大していくためのジハードが重視された。

③ グロティウスは，自然法を，神の永遠の法に基づくものではなく，人間の理性に基づくものと捉えた。

④ ルソーは，自由で平等な社会を実現するためには，公共の利益を追求する全体意志の表れである法に従うべきであると説いた。

問 3　下線部Ⓒに関連して，次の**資料**と**解説**を読み，［ ア ］・［ イ ］に入る記述の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

［ 11 ］

資料　プラトン『クリトン』より

ソクラテス　不正を行うことは，すべての場合において，不正を行う者にとって害悪であり恥辱であるというのが，ぼくたちの意見だろうか，どうだろうか。

クリトン　それがぼくたちの考えだ。

ソクラテス　すると，どうあっても不正はなすべきではないのだね。

クリトン　ぜったいに，なすべきではない。

ソクラテス　すると，不正をされた場合でも，……不正をし返してはならないことになる。不正は，どうあってもなすべきでないのだから。

解説

この**資料**は，ポリスの市民から死刑判決を受けて牢獄にいるソクラテスと友人クリトンとの対話の一部である。クリトンは，ソクラテスに脱獄を勧めていた。ソクラテスが，不正に命を失うことになるからである。しかし，不正の害悪を**資料**のように考えると，［ ア ］ことの重要性を説いたソクラテスにとって，脱獄という不正は［ イ ］ことであった。

① ア　世俗を離れ，魂の平安を実現する　　イ　ポリスの秩序を害する
② ア　世俗を離れ，魂の平安を実現する　　イ　市民の魂を劣悪にする
③ ア　世俗を離れ，魂の平安を実現する　　イ　自分の魂を劣悪にする
④ ア　魂に配慮し，自他のあり方を吟味する　　イ　ポリスの秩序を害する
⑤ ア　魂に配慮し，自他のあり方を吟味する　　イ　市民の魂を劣悪にする
⑥ ア　魂に配慮し，自他のあり方を吟味する　　イ　自分の魂を劣悪にする

場面 2　放課後，生徒**G**と生徒**H**が話し合っている。

G：何を悪とみなすかが人によって違っても，理屈で説明すれば，誰もが納得できるルールができるんじゃないかな。

H：いやいや，理屈の部分での意見の違いと，ⓓ感情の部分での意見の違いとがあると思うよ。例えば，幼稚園で遊ぶ子どもの声が気になるって言う人がいるよね。

G：もうちょっと静かにできないのかな，って？

H：大きな声を出して遊ぶのは子どもにとってよいことだという意見に納得はしていても，どうしても自分には我慢できないという人の感情も理解できるんだ。理屈と感情のどっちが大事かという話ではなくて，どっちも大事だから，両方を満足させるルールを作るのは難しいと思う。

G：うーん。それでも，ⓔ人によって意見が違うときに，どの部分で一致・不一致が生じているのかを見定めることができれば，違いを見極めた上で，誰もがある程度は合意できる最低限のルールは作れるんじゃないかな。

H：仮にそうしてルールを作ることができたとしても，まだ考えるべきことがあるよ。ルールで禁じられていても，ⓕ自分の心の中を見つめると，とんでもなくひどいことをやってしまおうと思っているときがある。

G：確かに，ルールでは心の中までは，規制できないね。でも，心の中で思っているだけで行動に移していないのなら，それでいいんじゃないの。

H：そうかもしれない。だけど，別の問題もあるよ。

G：どんな問題？

H：誰もが自分の行為の結果を完全に把握できるわけではないよね。被害が出ているのに，それがわからないこともあるよ。

G：それはそのとおりだ。

問 4 下線部④に関連して，次の文**ア**～**ウ**は，西洋思想における感情と道徳の関係についての説明であるが，それぞれ誰によるものか。その組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 12

ア 同情や平等こそ善であるといった既成の道徳は，強者に対する恨みに基づくものであり，自らの生の肯定を困難にしている。

イ 理性は快・不快などの情念に対して支配的ではなく，善悪などの評価もまた，理性によって導かれるわけではない。

ウ 社会規範を内在化した人間は，罪責感などを通じて原始的な衝動を抑圧し，行動を制御している。

① **ア** ベルクソン **イ** ライプニッツ **ウ** フロイト
② **ア** ベルクソン **イ** ライプニッツ **ウ** ジェームズ
③ **ア** ベルクソン **イ** ヒューム **ウ** フロイト
④ **ア** ベルクソン **イ** ヒューム **ウ** ジェームズ
⑤ **ア** ニーチェ **イ** ライプニッツ **ウ** フロイト
⑥ **ア** ニーチェ **イ** ライプニッツ **ウ** ジェームズ
⑦ **ア** ニーチェ **イ** ヒューム **ウ** フロイト
⑧ **ア** ニーチェ **イ** ヒューム **ウ** ジェームズ

問 5　下線部ⓔに関連して，次の**授業資料**は，20 世紀の哲学者チャールズ・スティーヴンソンによる「信念の不一致」と「態度の不一致」の区別についての解説として，先生**T**が作成したものである。**授業資料**を読み，内容と合致する記述として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 13

授業資料

スティーヴンソンは，倫理的な議論における意見の相違を，「信念の不一致」と「態度の不一致」の区別に基づいて説明した。前者は，「何を事実だと思っているか」の違いであり，後者は，「議論の対象に対して賛否いずれの態度を有しているか」の違いである。

ある事柄の善し悪しについての判断は信念と態度からなる。意見の相違は，多くの場合，これら両方の不一致から生じるが，態度のみの不一致から生じることもある。態度が一致すれば，信念の不一致があっても，議論は決着する。

賛否の態度は主に感情によって定まるので，態度の異なる相手に自らの判断を述べることは，相手の感情に働きかけて態度を変えさせることを目的とする。また実際にそのように働き得る。なお，信念は態度を変えるのに役立ち得るが，判断を述べるなかで信念が一致したとしても，態度が一致するとは限らない。

① 幼稚園で遊ぶ子どもの声に関して「対処すべき騒音だ」という判断を述べることは，話し手の感情を表しており，信念を述べているのではない。

② 幼稚園での子どもの大きな声を苦痛に感じる人々は，子どもが声を出して遊ぶことの教育的効果を事実として認めていない点でも一致している。

③ 幼稚園で子どもが大きな声を出して遊ぶことは，教育上有効であるという点で一致していたとしても，態度の不一致が生じることがあり得る。

④ 幼稚園で遊ぶ子どもの声について態度が異なるとき，「対処すべき騒音だ」と一方が主張しても，相手の態度を変えるのに役立つことはない。

問 6 下線部ⓕに関連して，次の文**ア**～**ウ**は，自己の内面をめぐる思想の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

14

ア アウグスティヌスは，自らの外にではなく，自らの心の内に目を向けることによって，神と出会うことができるとし，神への愛に基づいて生きることの重要性を説いた。

イ モンテーニュは，自己反省の欠如による独断や不寛容が争いを引き起こすと考え，「私は何を知っているのか」と問い，既成の権威や教義にとらわれずに真理を探究し続ける姿勢を示した。

ウ カントは，行為が道徳的であるための条件として，目に見えない内面つまり動機を重視し，たとえ義務に基づくのではなくても，義務にかなっていれば道徳的に善いとした。

① **ア** 正　**イ** 正　**ウ** 誤
② **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 正
③ **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 誤
④ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 正
⑤ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 誤
⑥ **ア** 誤　**イ** 誤　**ウ** 正

場面 3　先生**T**は，予告どおり，次の回の授業で悪について取り上げた。

T：では，改めて，道徳的悪について考えてみましょう。何を悪とみなすかは人によって異なるという意見が出ていましたね。私たちは，ⓖ悪にどう向き合うべきでしょうか。

G：あの後，**H**さんと議論をして，理屈と感情の違いに注意してルールを作れば生じている害に対処できる，という結論になりました。

H：ルールで対処できない場合としては，悪をなそうとする心の中の問題と，人は自分の行動の結果を完全には知らないという問題があるとわかりました。

T：なるほど。私たちは，誰かが害を被っているのにそれに気付かず，無自覚のうちに害をもたらしている，ということがありますね。その場合，合意を得てルールを作ろうとはならないように思われます。この問題についてはどう考えますか。

G：私たち一人ひとりが自分の行動の結果を意識して，害に気付くことができるよう努力するしかないと思います。

H：一人ひとりの努力には限界がありますよ。それに，自覚がないまま悪に加担している状態が当たり前になってしまうと，それが当たり前じゃないと気付くのは難しいのではないでしょうか。

G：だったら，自分一人の力で全てを知ろうとするのではなく，互いに教え合えばよいんじゃないかな。

H：でも，誰かが被害を指摘しているのに，他の人々がそれを軽視したり，もっともらしい言い分をもち出して取り合おうとしない，ということもありそうですよ。

T：悪を許してしまう悪，というわけですか。悪の根は深いですね。それでも，悪を防ぐためには，過ちを指摘し合えるようなⓗ他の人々とのつながりがやはり不可欠だと思います。

問 7　下線部ⓖに関連して，初期の仏典である**資料 1** と，大乗経典である**資料 2** を読み，両者の違いの説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

資料 1　『ダンマパダ』より

自分こそが自分の主(あるじ)である。他人がどうして(自分の)主であろうか？よく調(ととの)えたならば，得難き主を得る。……自ら悪をなすならば，自ら汚(けが)れ，自ら悪をなさないならば，自ら浄(きよ)まる。浄いのも浄くないのも，各自の事柄である。人は他人を浄めることができない。

資料 2　『維摩経』より

煩悩の道を道としながら，しかも全くそれに染まることがなく，自らの本性(ほんしょう)においてはまた清浄(しょうじょう)である。……涅槃の道を道としながら，しかも輪廻の流れを捨て去ることもない。……もし上述のようであるならば……仏陀の法を道として進むということである。

① **資料 1** は，輪廻の世界にとどまることを悪と考えているのに対し，**資料 2** は，輪廻の世界にとどまることはむしろ善であると考えている。

② **資料 1** は，善悪をはっきり区別できるものと捉えているのに対し，**資料 2** は，善悪を区別することはできないと説いている。

③ **資料 1** は，他者を救済することは解脱の妨げになるので悪であると考えているのに対し，**資料 2** は，他者を救済することを悪とは考えていない。

④ **資料 1** は，悪を捨て去ることで善の道を歩むべきだと考えているのに対し，**資料 2** は，悪を捨て去ることなく善の道を歩むことを説いている。

問 8 下線部⑪に関連して，先生**T**は，アーレントとヤスパースの思想について次の**授業資料**を作成した。**授業資料**の［ ア ］～［ ウ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 16 ］

授業資料

アーレントは，複数の人間が言葉を介して働きかけ合うことを［ ア ］と呼び，人々が対話を通してものの見方の複数性を学ぶことが重要であるとした。そして，［ ア ］によって，人間を孤立させようとする全体主義に無意識のうちに加担してしまうことを抑制できる，と考えた。

一方で，ヤスパースは，死，苦しみ，罪責など困難を経験し，自己の有限性を痛感した人間同士が，包み隠さず互いに問いかけ，誠実に応答し合うことを［ イ ］と呼んだ。これは，人間が真の自己に到達するために不可欠であり，他者と［ ウ ］ことを特徴とする。

①	ア	倫理的実存	イ	実存的交わり	ウ 愛しながら戦う
②	ア	倫理的実存	イ	実存的交わり	ウ 公共空間を形成する
③	ア	倫理的実存	イ	投企	ウ 愛しながら戦う
④	ア	倫理的実存	イ	投企	ウ 公共空間を形成する
⑤	ア	活動	イ	実存的交わり	ウ 愛しながら戦う
⑥	ア	活動	イ	実存的交わり	ウ 公共空間を形成する
⑦	ア	活動	イ	投企	ウ 愛しながら戦う
⑧	ア	活動	イ	投企	ウ 公共空間を形成する

問 9　生徒**G**は，授業後に次の**レポート**を作成した。**場面** 1 ～ 3 の会話文を踏まえ，［ ア ］～［ ウ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［ 17 ］

レポート

ルールを作ることで道徳的な悪に対処できるだろうか。ルールを作る上では，合意を形成することが大切だが，そのためには，［ ア ］目を向ける必要がある。これは**H**さんとの対話から学んだことだ。

だが，授業や**H**さんとの議論を通じて，ルールは万能ではないことにも気付かされた。［ イ ］が良心に基づく内的制裁の重要性を説いているのも，そのことと関連しているだろう。このように，ルールだけでは対処できない事柄についても考えていく必要があるだろう。また，**H**さんが言う［ ウ ］を防ぐためには，人々のつながりを通じて，互いに過ちを指摘し合うことも不可欠である。

① ア　感情ではなく論理に　　イ　ベンサム
　 ウ　感情的に我慢できないものとしての悪
② ア　感情ではなく論理に　　イ　ベンサム
　 ウ　自覚がないままに加担してしまう悪
③ ア　感情ではなく論理に　　イ　J. S. ミル
　 ウ　感情的に我慢できないものとしての悪
④ ア　論理だけではなく感情にも　　イ　ベンサム
　 ウ　自覚がないままに加担してしまう悪
⑤ ア　論理だけではなく感情にも　　イ　J. S. ミル
　 ウ　感情的に我慢できないものとしての悪
⑥ ア　論理だけではなく感情にも　　イ　J. S. ミル
　 ウ　自覚がないままに加担してしまう悪

第 4 問　恋人に別れを告げられた生徒 **J** が，生徒 **K** と話している。次の会話文を読み，後の問い（**問 1** ～ **5**）に答えよ。（配点　15）

J：恋人に振られてしまった。「一緒にいるのは無理」の一点張りで，理由を説明しようともしないんだ。

K：あなたみたいに，なんでも理詰めで考える人が，「無理」って言われたのかぁ。

J：そもそも，「無理」の「理」って何なの？　理性，道理，義理…。「理」がつく言葉はたくさんある。でも，定義を一つに決めようとすると，よくわからない。

K：「理」って，ⓐ「情」と対比的に使われることも多いよね。近松門左衛門の作品は男女関係をめぐって義理と人情の葛藤を描いたとも言われるし。そう考えたらわかりやすいんじゃないかな。

J：でも，「義理堅い」って言葉なんかは，「人情に厚い」ことと同じようにも思えるし，「理」と「情」って，必ずしも対立するものではないと思うんだよ。

K：森鷗外の『舞姫』は，ドイツ留学中に好きになった女性と一緒になるか，立身出世を選ぶかで悩んだ人の話だったよね。この主人公は「理」と「情」と，どちらを優先したことになるのか，改めて考えてみると，確かに難しい。倫理の授業では，鷗外は，［ ア ］と考える［ イ ］の立場をとったって言ってたね。

J：「理」っていう言葉でⓑ社会規範や秩序を思い浮かべる人もいるだろうなぁ。でも，人間のよりどころとなるⓒ価値基準というイメージをもっている人もいるかも。その場合は，愛を貫き通すことこそが人間としての「理」だとも言えそう。

K：人によって，それに，時代によっても，それぞれの言葉でイメージすることが違っていそうだし，「理」と「情」って意外と複雑な関係にあるのかもね。

問 1　会話文中の［ ア ］・［ イ ］に入る記述・語句の組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 18 ］

① ア　世俗と衝突した結果，そこからはじき出されたとしても，自己を貫き通すことこそが新しい時代の人間のあり方である
　イ　諦念

② ア　世俗と衝突した結果，そこからはじき出されたとしても，自己を貫き通すことこそが新しい時代の人間のあり方である
　イ　独立自尊

③ ア　世俗といたずらに衝突せず，しかしそこに埋没しきることもなく，社会の現実との矛盾を生きていくべき
　イ　諦念

④ ア　世俗といたずらに衝突せず，しかしそこに埋没しきることもなく，社会の現実との矛盾を生きていくべき
　イ　独立自尊

問 2　下線部ⓐに関連して，生徒 J と生徒 K は，次の図 1 ・図 2 の絵図を見ながら会話をしている。後の会話文を読み，［ ア ］～［ ウ ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 19 ］



図 1



図 2

J：地獄草紙（**図 1**）は地獄の凄惨（せいさん）さ，来迎図（らいごうず）（**図 2**）は極楽浄土への憧れを絵図で表現して，情に訴えかけようとしているよね。「地獄」と言葉で言われても具体的なイメージが湧かないけれど，地獄草紙を見ると，地獄をリアルに感じるなぁ。

K：［ ア ］は，「厭離穢土・欣求浄土」をテーマにした書物で，地獄と極楽の様子を詳しく描写していたよ。二つの絵図はその書物に影響されたのかもしれない。

J：当時の人々は，地獄草紙を見て，悪行を思いとどまったのかな。

K：来迎図を見た人々は，臨終の時に［ イ ］が自分を迎えに来て，極楽に連れて行ってくれることを強く望んだのだろうね。

J：極楽に往生する手立てとして，［ ア ］は［ ウ ］を重視したと学んだね。

① ア　法然　　イ　大日如来　　ウ　専修念仏
② ア　法然　　イ　大日如来　　ウ　観想念仏
③ ア　法然　　イ　阿弥陀仏　　ウ　専修念仏
④ ア　法然　　イ　阿弥陀仏　　ウ　観想念仏
⑤ ア　源信　　イ　大日如来　　ウ　専修念仏
⑥ ア　源信　　イ　大日如来　　ウ　観想念仏
⑦ ア　源信　　イ　阿弥陀仏　　ウ　専修念仏
⑧ ア　源信　　イ　阿弥陀仏　　ウ　観想念仏

問 3　生徒**J**と生徒**K**が「理」と「情」に関して会話を続けている。次の会話文を読み，［ア］～［ウ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［20］

K：「理」と「情」といえば，「日本人はその場の空気や情に流されやすい」って言う人もいるよね。日本人は，「情」を重視する傾向があるのかな？

J：倫理の授業で習った和辻哲郎の風土比較論では，ヨーロッパのように［ア］自然環境だと合理的な発想や考え方，日本のように［イ］自然環境のもとでは［ウ］な発想や考え方が育まれるんじゃないかってことだったよね。そういうことも，日本人が周囲を気にしたり，周りに影響されやすくなったりするってことと関係あるかもしれないね。

K：一つの風土類型の中でも地域によって様々な違いがあるし，自然環境だけで人間の性質が決まるというわけではないだろうけれど，風土と人間のあり方は切り離せない面もあるのかもね。

① ア　おだやかで従順な　　イ　恵み豊かだが暴威も振るう
　 ウ　受容的
② ア　おだやかで従順な　　イ　恵み豊かだが暴威も振るう
　 ウ　戦闘的
③ ア　恵み豊かだが暴威も振るう　　イ　おだやかで従順な
　 ウ　受容的
④ ア　恵み豊かだが暴威も振るう　　イ　おだやかで従順な
　 ウ　戦闘的
⑤ ア　恵みに乏しく，厳しい　　イ　恵み豊かだが暴威も振るう
　 ウ　受容的
⑥ ア　恵みに乏しく，厳しい　　イ　おだやかで従順な
　 ウ　戦闘的

問 4 下線部ⓑに関連して，先生**T**と生徒**J**が，赤穂事件をめぐり，人の守るべき法と義について会話をしている。次の会話文を読み，下線部の内容の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 21

T：江戸時代には，侍の仇討ちは義であり，正しい行為とされていました。赤穂浪士が，主君浅野長矩の仇討ちだと称して吉良義央を討ったことは，世間の心情的な共感を集め，「義士」であると賞賛されました。

J：でも，浪士たちは，結局，全員切腹になったのでしょう？

T：それは，人の守るべき「さだめ」には法と義があったことによります。

J：どういうことですか？

T：浪士たちへの幕府の措置は，荻生徂徠の意見書と伝えられる「徂徠擬律書」に沿うものでした。「徂徠擬律書」に書かれている意見は次の通りです。「浪士たちが主君の仇討ちをしたことは，侍として恥を知る行為です。それは，義と言えますが，侍だけに通用する『私の論』です。浅野は禁を犯したために処罰されたのですし，今回，浪士たちが，幕府の許可なく騒動を起こしたことも，法では許されません。そこで，浪士を有罪とした上で，侍の礼に従って切腹に処すれば，浪士たちの忠義を軽んじることにもなりません。これこそ公論です。もし私論で公論を損なうならば，今後，天下の法は立ちゆきません」。

J：義士の切腹を主張したとして，徂徠は世間から憎まれたのですね。

① 浪士を侍の礼に従って切腹の罰に処することは，彼らの行為は法に反するにしても侍の義にかなうと認めて，義をより重視する考え方である。

② 浪士を侍の礼に従って切腹の罰に処することは，彼らの行為を侍の義にかなうと認めつつも罰することであり，法をより重視する考え方である。

③ 浪士を侍の礼に従って切腹の罰に処することは，侍の義を根本に置いて社会全体を安定的に統治しようとする武士道の考え方である。

④ 浪士を侍の礼に従って切腹の罰に処することは，儒教道徳を根本に置いて社会全体を安定的に統治しようとする徳治の考え方である。

問 5　下線部ⓒに関連して，次の**資料**を読み，その内容の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 22

資料　坂口安吾『堕落論』より

戦争は終(おわ)った。特攻隊の勇士はすでに闇屋*となり，未亡人はすでに新たな面影によって胸をふくらませているではないか。……

戦争に負けたから堕(お)ちるのではないのだ。人間だから堕ちるのであり，生きているから堕ちるだけだ。だが人間は永遠に堕ちぬくことはできないだろう。なぜなら人間の心は苦難に対して鋼鉄のごとくではあり得ない。人間は可憐(かれん)であり脆弱(ぜいじゃく)であり，それゆえ愚かなものであるが，堕ちぬくためには弱すぎる。人間は結局……武士道をあみだささずにはいられず，天皇を担ぎださずにはいられなくなるであろう。だが……自分自身の武士道，自分自身の天皇をあみだすためには，人は正しく堕ちる道を堕ちきることが必要なのだ。……堕ちる道を堕ちきることによって，自分自身を発見し，救わなければならない。

*闇屋：敗戦後の闇市で，非合法な商取引に従事していた人々

① 日本人は，自分たちが堕ちきっていたからこそ戦争に負け，現在の混乱状況に至ってしまったことを反省し，これまでの価値基準や権威を全面的に見直すことで，新たな国家を作っていかなければならない。

② 敗戦によって，日本人の精神を支えてきた価値基準や権威が否定され，人々は堕落した。いったん堕ちきった以上，堕落の底に永久にあり続ける心の強さを獲得しなければ，今後の世界を生きていくことはできない。

③ 価値基準や権威に頼りたがるのは，精神が堕落しているからである。私たちはそのことを自覚し，再び価値基準や権威を作ったり，それらに頼ったりすることのない，新しい時代にふさわしい生き方を模索すべきである。

④ 敗戦後，従来の価値基準や権威は崩壊したが，その状態にとどまれるほど人間は強くない。私たちは徹底的に堕ちきり，その堕ちきった自分を出発点に，新たな価値基準や権威を作り上げていかなければならない。

第 5 問　生徒**L**と生徒**M**が，脳と外部機器との間で情報を直接やり取りするシステムである BMI（ブレイン・マシン・インターフェイス）について話している。次の会話文を読み，後の問い（**問 1** ～ **5**）に答えよ。（配点　16）

L：授業で見た BMI ってすごかったね。事故にあって手足が動かなくなった人たちが，自分の脳波でロボットを動かしてジュースを飲んだり，メールを送ったり，ゲームをしたり，SF みたいなことが実際にできるようになってきている。

M：BMI を使って，そのままバーチャルリアリティの世界を体験できるんじゃない？　思ったことやいろんなⓐ感情も伝わるようになるのかもしれない。

L：ⓑ感情は心拍数や呼吸数の増加など身体反応の変化と，それを本人がどう解釈するかの両方があってこそ生じるという二要因理論を心理学の本で読んだよ。楽しんでいても，怒っていても，同じように心拍数が上がるから，この理論だと本人が状況をどう捉えるかで感情が決まるということになる。

M：様々な場面を見せて，脳の活動を計測するような実験もたくさん行われているみたい。身体と感情のつながりも，もっとわかるようになるかもしれない。

L：脳とインターネットの世界，さらには脳とⓒAI（人工知能）をつなげるような研究も進んでいるみたい。脳から出る信号や情報を使うとなると，どんな問題が出てくるのだろう。いろんな人のⓓQOL（生活の質）に影響があるかもしれないね。

M：生命倫理のなかでも，ⓔ脳神経倫理（ニューロエシックス）という分野では，人の脳や神経の働きの解明や介入にかかわる倫理的課題を研究している。また，倫理的課題の検討に神経科学の知見を活用する方向性もある。脳の情報を収集・活用して，他者の体験を再現したり，専門技能を習得したり，効果的な広告を作成するといった研究開発も進んでいるみたいだから，ますます，脳神経倫理研究の蓄積が活かされた形で研究が進んでいくといいのかもね。

問 1　下線部ⓐに関連して，基本感情として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 23

① 嫌悪　② 驚き　③ 嫉妬　④ 悲しみ

問 2　下線部ⓑに関して，二要因理論を検証するために，次のような実験を構想したとする。どのような結果が得られれば，この理論が支持されたといえるか。最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 24

構想した実験は，実験条件ごとに，心拍数・呼吸数などの身体反応を参加者が異なって解釈するよう設計されている。参加者は飲料を与えられ，集中力を高めると説明される。実際は心拍数・呼吸数を上げる作用があるが，人体に悪影響を及ぼすものではない。これを飲んだ参加者は，次の3条件のいずれか(通知，非通知，誤情報)に無作為に割り当てられ，待機する。

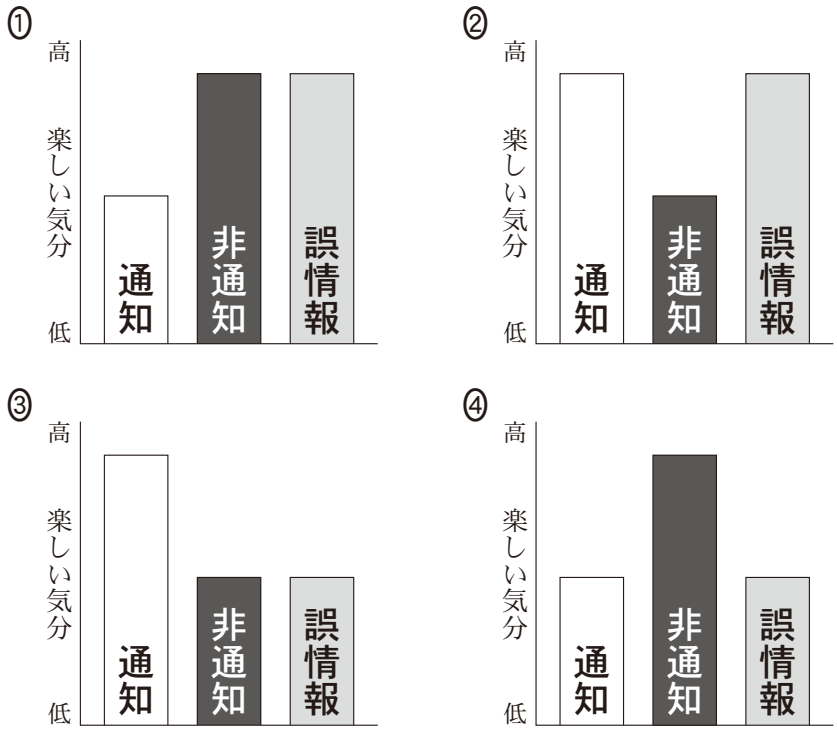
通知条件：この条件の参加者には，自身に起こる身体反応と原因が正しく通知される。具体的には，「飲料には，副反応として心拍数・呼吸数を上げる作用がある」と伝えられる。

非通知条件：この条件の参加者には，自身に起こる身体反応と原因が通知されない。具体的には，「飲料には，心拍数・呼吸数を変化させる作用はない」と伝えられる。

誤情報条件：この条件の参加者には，自身に起こる身体反応と正反対の誤った情報が通知される。具体的には，「飲料には，副反応として心拍数・呼吸数を下げる作用がある」と伝えられる。

待機中に，参加者は，同じく待機している参加者の一人(実際は実験者が雇った役者)が滑稽な振る舞いをしているのを見る。参加者はこの人を見て，楽しい気分になった程度を質問紙で回答する。回答結果は条件ごとに平均が計算され，図示される。

(注)　この実験を実際に行う場合は，開始前に参加者に研究内容を説明し，同意を得る必要がある。開始前の時点で開示できない内容については，実験終了後に説明し，同意を撤回する権利を保証する。



問 3 下線部ⓒに関連して，AI の発展と異分野融合に関する「倫理的・法的・社会的課題（ELSI）」の現状についての記述として最も適当なものを，次の①～⑤のうちから一つ選べ。 25

① 遺伝と病歴に関する情報を AI で解析する医学研究が進んでいるが，これらの情報は個人情報保護法の適用外である。

② 教育効果向上のために生徒の授業集中度のデータ収集とその AI 解析が試みられているが，プライバシーの権利の観点から問題が指摘されている。

③ 家畜の飼育データの取得と利用は動物の権利の観点から困難であり，AI 技術の農業・畜産業での活用は進んでいない。

④ AI は偏見や差別意識をもたないため，日常の行動と趣味・嗜好（しこう）を含む個人情報の AI 分析を用いることにより人種差別的な犯罪捜査が減っている。

⑤ 事故の際の責任をめぐる問題があることから，AI を活用した自動運転技術は公道での実験が実現していない状況にある。

問 4 下線部ⓓに関連して，次の文**ア**～**キ**はBMIの使用とQOLの関係についての記述である。会話文を踏まえ，**ア**～**キ**から適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 26

ア BMIを使用することによって事故で失われた身体の機能を回復する場合，事故の前のQOLの水準を上回ることはない。

イ BMI使用者のQOLが損なわれないようにするためには，BMIに対する外部からのハッキングの可能性に対処する必要がある。

ウ BMIを用いて脳神経科学の研究が発展すると，脳の性差についての社会的イメージが固定されるので，個々人のQOL向上に役立つ。

エ BMIの使用では，傷病者のQOLを上げるための考え方である優生学(優生思想)に依拠することが重要である。

オ BMIにより他者が自由にBMI使用者の感情を高揚させたり抑制したりできるようになれば，使用者のQOLは向上する。

カ BMIによるQOLの向上を多くの人が将来的に享受できるためには，BMI技術に公平にアクセスできることが重要である。

キ BMIを用いて認知機能を補いQOLを向上させる場合，パーソナリティが大きく変化したとしても許容される。

① **ア**と**ウ**　② **ア**と**キ**　③ **イ**と**オ**　④ **イ**と**カ**
⑤ **ウ**と**カ**　⑥ **エ**と**オ**　⑦ **エ**と**カ**　⑧ **オ**と**キ**

問 5　下線部ⓔに関連して，脳の情報の収集・活用に関する**立場 a** と **b** がある。二つの**立場**と，それぞれの**立場**を支持する**理由ア**～**エ**の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

立場

a　脳の情報の収集・活用を，国は積極的に行うべきとする立場。

b　脳の情報の収集・活用について，国は最大限慎重にするべきとする立場。

理由

ア　脳の情報は国際的に特に注意が必要な個人情報として位置付けられていることに，国は配慮する必要があるから。

イ　脳の情報の収集・活用から得られる知見やサービスに誰もがアクセスできることを，国が人々の権利の一つとして保証するべきだから。

ウ　国が脳の情報の収集・活用に関する国際的なルールの策定に参画することは，技術開発の可能性を拡大するためには必要ないから。

エ　脳の情報に関する最新の知見を法律改正の根拠や裁判における証拠として積極的に採用できる制度設計を，国は進めるべきだから。

① **a** ― **ア**　**b** ― **イ**　② **a** ― **ア**　**b** ― **ウ**　③ **a** ― **イ**　**b** ― **ア**
④ **a** ― **イ**　**b** ― **エ**　⑤ **a** ― **ウ**　**b** ― **イ**　⑥ **a** ― **ウ**　**b** ― **エ**

公共，倫理

第 6 問　生徒**N**と生徒**O**が，幼少期によく遊んでいた住宅地の一角で話をしている。次の会話文を読み，後の問い(**問 1** ～ **5**)に答えよ。(配点　16)

N：ここに来たのは久しぶりだね。道路が拡張され，風景が一変して驚いた。

O：ここの道路拡張に関しては，本当に必要なのかと疑問が投げかけられていたし，ⓐ元からいた住民の移転も問題になっていたよ。

N：この辺にあったⓑ木もたくさん伐(き)られてしまった。

O：それも無視できない問題だね。樹木を住み処(か)とする生き物は多いし…。今日ここに来たとき，鳥の声が聞こえなくて寂しい感じがした。それに，ニュースで知ったけど，特に葉を茂らせた木は，暑さ対策や二酸化炭素の吸収に役立つから，ⓒ気候変動対策に貢献するんだって。

N：なるほど，人間の都合で大量に草木を取り除くことには問題があるんだね。それで思い出した。父が，生態系への配慮からⓓ農薬を使わずに野菜を育てていて，面白いことを言っていた。忙しくてしばらく畑に出られないと，早く草取りに来てくれって畑が呼ぶんだって。

O：畑が呼ぶってどういうこと？

N：もちろん畑が話すわけじゃないよ。草が伸びて野菜が困っているかもしれないという思いを，父は，畑が呼ぶ声と言っているのだと思う。

O：でも，抜かれる草だって生きているわけだよね…。野菜を守るために草を取るのは良いことに見えるけれど，道路拡張のための樹木伐採も，野菜栽培のための草取りも，人間の都合を優先しているという点では同じじゃないの？

N：うーん，むやみに除草剤を使うのだったら話は別だけど，父の畑の草取りは，人間の都合しか考えていない道路拡張とは違うんじゃないかな。むしろ，父は父なりに，ⓔ人間と自然との共生を考えているのだと思う。

問 1 下線部ⓐに関連して，住民に移転を迫ることが正当であるか否かを考えるために，ノージックに代表されるリバタリアニズムが参考にされることがある。その思想の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 28

① 個人は，自らの所有物に対して権限（権原）をもつため，たとえ社会全体の福祉のためでも，国家はその所有物を取り上げるべきではない。

② 個人は，自らの所有物に対して権限（権原）をもつわけではないが，たとえ社会全体の福祉のためでも，国家はその所有物を取り上げるべきではない。

③ 個人は，自らの所有物に対して権限（権原）をもつが，社会全体の福祉のためなら，国家がその所有物を取り上げることも許される。

④ 個人は，自らの所有物に対して権限（権原）をもつわけではないので，社会全体の福祉のためなら，国家がその所有物を取り上げることも許される。

問 2 下線部ⓑに関連して，樹木の大量伐採は，人間による自然の搾取の一例として理解されることがある。自然の搾取を批判する思想の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

① ピーター・シンガーは，動物を実験道具として使用することを「種差別」と呼び，生きているという点で人間と動物は平等であると主張した。

② シュヴァイツァーは，全ての生命を尊ぶことを「生命への畏敬」と呼び，人間以外の生物に対しても愛と尊敬を抱くことが人間の責任だと主張した。

③ ボールディングは，開かれた空間としての地球の姿を「宇宙船地球号」と呼び，限られた資源を使い果たすことのない循環型経済の必要性を主張した。

④ ウェーバーは，自然が科学的に制御される対象として理解されることを「脱呪術化」と呼び，それが近代に世界中で出現した動向だと主張した。

問 3 下線部Ⓒに関連して，大気環境への人為的な介入を気候・気象制御技術という。現在，人工雲の生成による酷暑の抑制，人為的な海上降雨による豪雨災害の被害の低減などが研究されている。次の**ア**～**エ**の意見は，そうした気候・気象制御技術の影響として実際に指摘されている可能性を述べた上で，その可能性がはらむ懸念を説明しようとしたものである。これら**ア**～**エ**の四つの意見のうち，説明として適当なものを全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

ア 気候・気象制御技術は，自国の大気環境の制御により経済的な利益をもたらす可能性がある。これを「共有地の悲劇」の観点から考えると，自然環境という共有資源から一部の国だけが利益を得ることで，他の国々との間で格差が生じるという悲劇が起こらないよう，注意しなければならない。

イ 気候・気象制御技術は，他国の大気環境への介入によりその国に被害や損害を与える可能性がある。これを「Think Globally, Act Locally」の観点から考えると，この技術が生み出す，国境を越える問題については，国際政治の場で国家間の問題として慎重に対応しなければならない。

ウ 気候・気象制御技術は，気候・気象への介入により地球環境に長期的な影響を与える可能性がある。これを「世代間倫理」の観点から考えると，介入の意図を超えてもたらされる長期的な影響など，未来世代に対して生じ得る責任を自覚しなければならない。

エ 気候・気象制御技術は，人間にとって快適な気候や大気環境を実現する可能性がある。これを「生物多様性」の観点から考えると，人間以外の生物種の存続を脅かすような開発利用とならないよう，注意しなければならない。

① **ア**と**イ**　② **ア**と**ウ**　③ **ア**と**エ**
④ **イ**と**ウ**　⑤ **イ**と**エ**　⑥ **ウ**と**エ**

問 4 下線部ⓓに関連して，カーソンは『沈黙の春』において環境問題を論じた。カーソンの思想と次の**資料**の内容の説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 31

資料 『沈黙の春』より

環境があってこそ生命は維持されるが，環境はまたおそろしいものであった。たとえば，場所によっては，危険な放射線を出す岩石があった。……時をかけて――それも何年とかいう短い時間ではなく何千年という時をかけて，生命は環境に適合し，そこに生命と環境の均衡ができてきた。時こそ，欠くことのできない構成要素なのだ。それなのに，私たちの生きる現代からは，時そのものが消えうせてしまった。……生命が適合しなければならなかった自然界の化合物といえば，カルシウムとか……そのほか岩から洗い出され海へと運ばれていった無機物のかすにすぎなかったが，いまや人間は実験室のなかで数々の合成物をつくり出す。自然とは縁もゆかりもない，人工的な合成物に，生命は適合しなければならない。

時間をかければ，また適合できるようになるかもしれない。だが，時の流れは，人の力で左右できない，自然の歩みそのものなのだ。

① 生命が原理的に人工的合成物に適合できないことから，カーソンは，農薬散布が生態系に及ぼす限定的な危害について指摘した。

② 生命が人工的合成物に適合できるとはいえ，カーソンは，農薬散布が生態系に及ぼす限定的な危害について指摘した。

③ 生命が環境に適合できるかどうかが不明であることから，カーソンは，農薬による生態系の破壊に警鐘を鳴らした。

④ 生命を破壊する自然界の働きが人工的合成物によって促進されることから，カーソンは，農薬による生態系の破壊に警鐘を鳴らした。

問 5　下線部ⓔについて，生徒Nは先生Tと会話をした。次の会話文を読み，会話文中の［ ア ］～［ ウ ］に入る記述の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 32 ］

N：図書館で『チッソは私であった――水俣病の思想』を借りて読みました。

T：水俣病を患った漁師の緒方正人の話を収めた本ですね。

N：水俣湾沿岸の漁民たちは海の異変に気付いていたし，捕れた魚介類が汚染されていたこともわかっていたということです。それでも漁民たちは魚を食べ続けたというところを読んで，自然との共生って何なのだろうと思ってしまいました。汚染された魚を食べれば，自分も水銀に汚染されるのに。

T：そこは重要なポイントですね。海に出て魚を捕って食べることで生きることができるという生活の中で，漁民たちは［ ア ］のです。

N：それはレオポルドの「土地倫理」と似ていますね。［ イ ］という考え方ですよね。

T：そうです。レオポルドは，さらに，「土地」に対する愛情，尊敬や感嘆の念が伴わなければ，いくら規則や制度を作っても意味がないという見解も示しています。

N：それは，水俣病の被害と加害に関する緒方の考え方とも合致します。被害者への補償など制度的問題は重要だけれど，命を金銭に換算する補償金制度では命そのものに向き合うには不十分だと語られていました。

T：レオポルドも緒方も，［ ウ ］の重要性を示しています。これが，自然との共生に不可欠な考え方です。

［ア］に入る記述

a　海の汚染が人体にまで影響するとは思っていなかった

b　経済成長を最優先する社会のあり方に怒りを感じていた

c　人間は魚によって養われているという感覚を有していた

［イ］に入る記述

d　人間は生態系という共同体の構成員にすぎない

e　人間は自分が生まれ育った故郷にとどまるべきだ

f　人間が介入しないことにより健全な生態系が保たれる

［ウ］に入る記述

g　環境保全と経済活動にまたがる持続可能な開発

h　経済的尺度では測れない価値を生態系に認めること

i　生態系が健全であった過去の時代の生活様式に戻ること

① ア — **a**　イ — **d**　ウ — **g**
② ア — **a**　イ — **e**　ウ — **i**
③ ア — **a**　イ — **f**　ウ — **h**
④ ア — **b**　イ — **d**　ウ — **i**
⑤ ア — **b**　イ — **e**　ウ — **g**
⑥ ア — **b**　イ — **f**　ウ — **h**
⑦ ア — **c**　イ — **d**　ウ — **h**
⑧ ア — **c**　イ — **f**　ウ — **i**